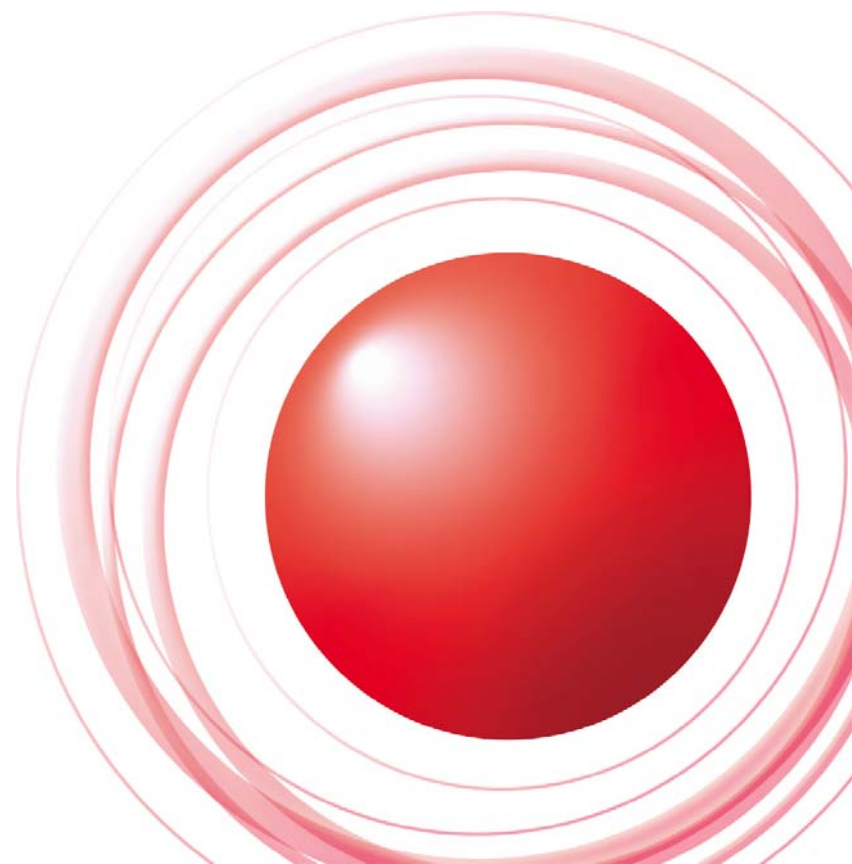


2011年3月期 第3四半期 連結業績説明会



株式会社インターネットイニシアティブ（証券コード:3774）
2011年2月10日

Ongoing Innovation



アジェンダ

I. 2011年3月期第3四半期 総括

II. 2011年3月期第3四半期 連結業績

III. ご参考資料

I. 2011年3月期第3四半期(9ヶ月) 総括

《2011年3月期 第3四半期累計(9ヶ月)実績》

・営業収益(売上高)	56,797百万円	(前年同期比 17.6%増)
・売上総利益	11,540百万円	(前年同期比 20.0%増)
・営業利益	2,430百万円	(前年同期比 21.1%増)
・税引前四半期純利益	2,175百万円	(前年同期比 22.0%増)
・当社株主に帰属する四半期純利益	1,997百万円	(前年同期比 76.2%増)

● ネットワークサービス売上高は前年同期比30.8%増、SI売上高は前年同期比1.9%減

- アウトソーシングサービスはメール、Webセキュリティ、映像配信、データセンター関連サービス等が堅調に継続伸張
- クラウドサービスの立ち上がり順調、9ヶ月間で300案件超の導入実績
- IIJグローバルソリューションズ買収効果にてWANサービス売上が増加(4ヶ月分寄与)
 - IIJグローバル3Q累計業績寄与: 売上高86.5億円、売上原価: 69.8億円、販売管理費: 10.0億円、営業利益6.8億円
- SI売上は期初にあった一大口顧客減額影響をほぼ吸収

● 2011年3月期 期末配当を1,250円より1,500円へ増配(予定)

- FY2010 中間: 1,250円 期末: 1,500円 通期: 2,750円
- FY2009 中間: 1,000円 期末: 1,250円 通期: 2,250円
- FY2008 中間: 1,000円 期末: 1,000円 通期: 2,000円

● サービス・ソリューションの継続拡充

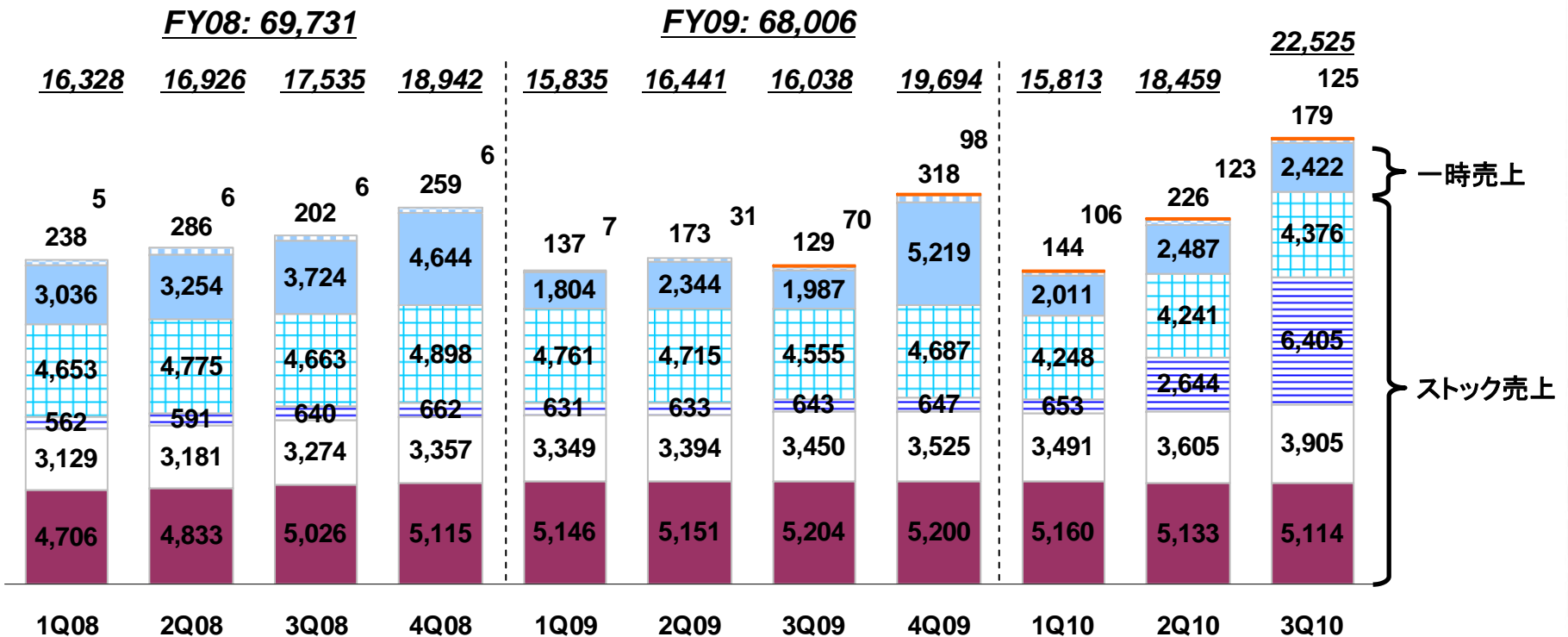
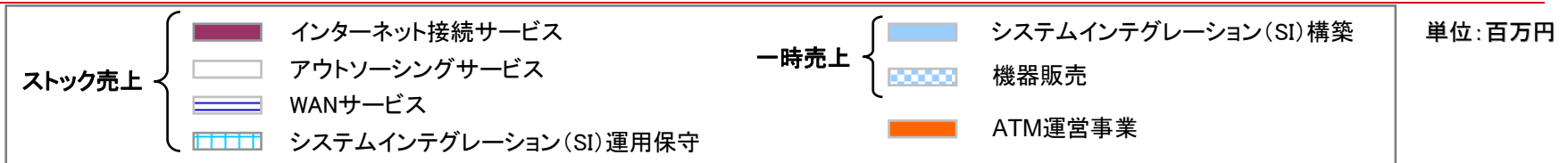
- 「IIJ GIOスマートモバイルソリューション」や「SaaS型コミュニケーション基盤構築ソリューション」等のアプリケーションラインナップの拡充、クラウド設備の増強等、IIJクラウドサービス『IIJ GIO』関連施策を順次展開
- IPv4アドレス枯渇問題に対応し、IPv6移行支援ソリューションを展開。IIJバックボーン・設備等のIPv6対応
- DNSサービスの「DNSSEC」対応(2011年1月)。世界の中でもいち早く対応
DNSSEC=DNSの仕組みを悪用したセキュリティ脅威に対抗する最も有効な手法

Ⅱ-1. 2011年3月期第3四半期 累計連結実績サマリー

	売上比 3Q10累計 (10/4~10/12)	売上比 3Q09累計 (09/4~09/12)	前年同期比
営業収益 (売上高)	568.0	483.1	17.6%
売上原価	79.7% 452.6	80.1% 386.9	17.0%
売上総利益	20.3% 115.4	19.9% 96.2	20.0%
販売管理費等	16.0% 91.1	15.8% 76.1	19.7%
営業利益	4.3% 24.3	4.2% 20.1	21.1%
税引前 四半期純利益	3.8% 21.7	3.7% 17.8	22.0%
当社株主に 帰属する 四半期純利益	3.5% 20.0	2.3% 11.3	76.2%

単位:億円

Ⅱ-2. 営業収益(売上高)の推移

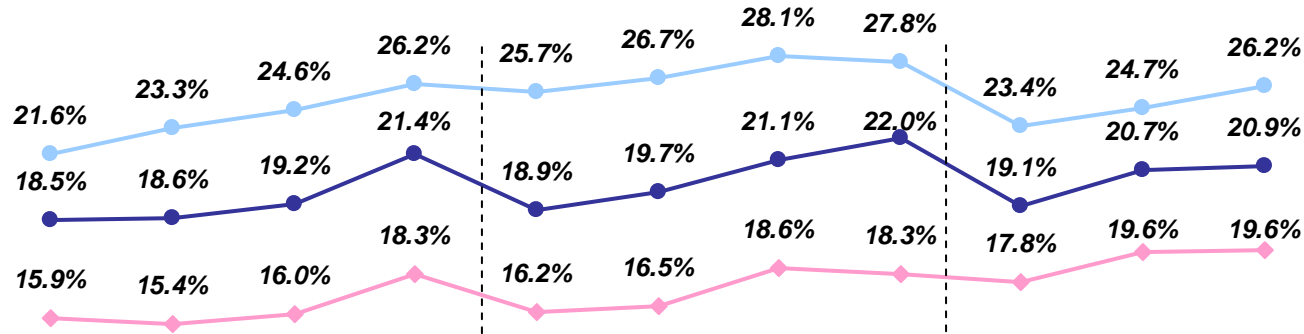


- ◆3Q10営業収益: 22,525百万円(3Q09比 40.4%増、2Q10比 22.0%増)
 - ストック売上: 19,799百万円(3Q09比 42.9%増、2Q10比 26.7%増)
 - 一時売上: 2,601百万円(3Q09比 22.9%増、2Q10比 4.2%減)
 - ATM運営事業: 125百万円(3Q09比 54百万円増、2Q10比 2百万円増)
- ◆IIJグローバル営業収益: 3Q10: 6,406百万円、2Q10: 2,246百万円(殆どWANサービス、一部SI構築)

Ⅱ-3. 売上原価・売上総利益率の推移

売上原価 ネットワークサービス システムインテグレーション 機器販売 ATM運営事業
売上総利益率 ネットワークサービス システムインテグレーション 全体売上総利益率

単位：百万円

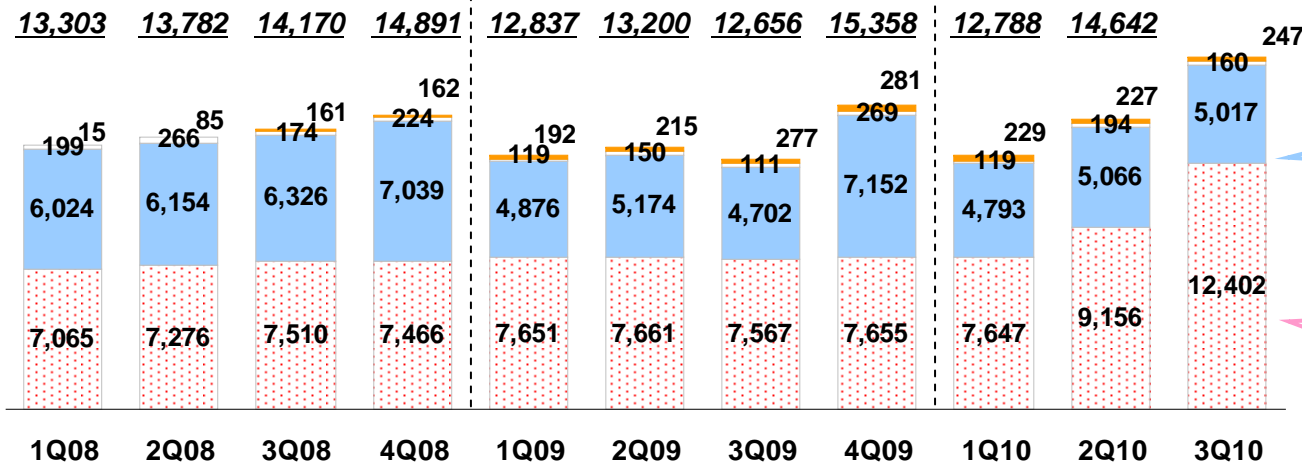


(百万円)

IIJグローバル	2Q10	3Q10
売上原価	1,761	5,215
売上総利益率	21.6%	18.6%

FY08 : 56,146

FY09 : 54,051



SI売上原価

仕入、外注関連、設備関連、
人件関連費用 等

ネットワークサービス売上原価

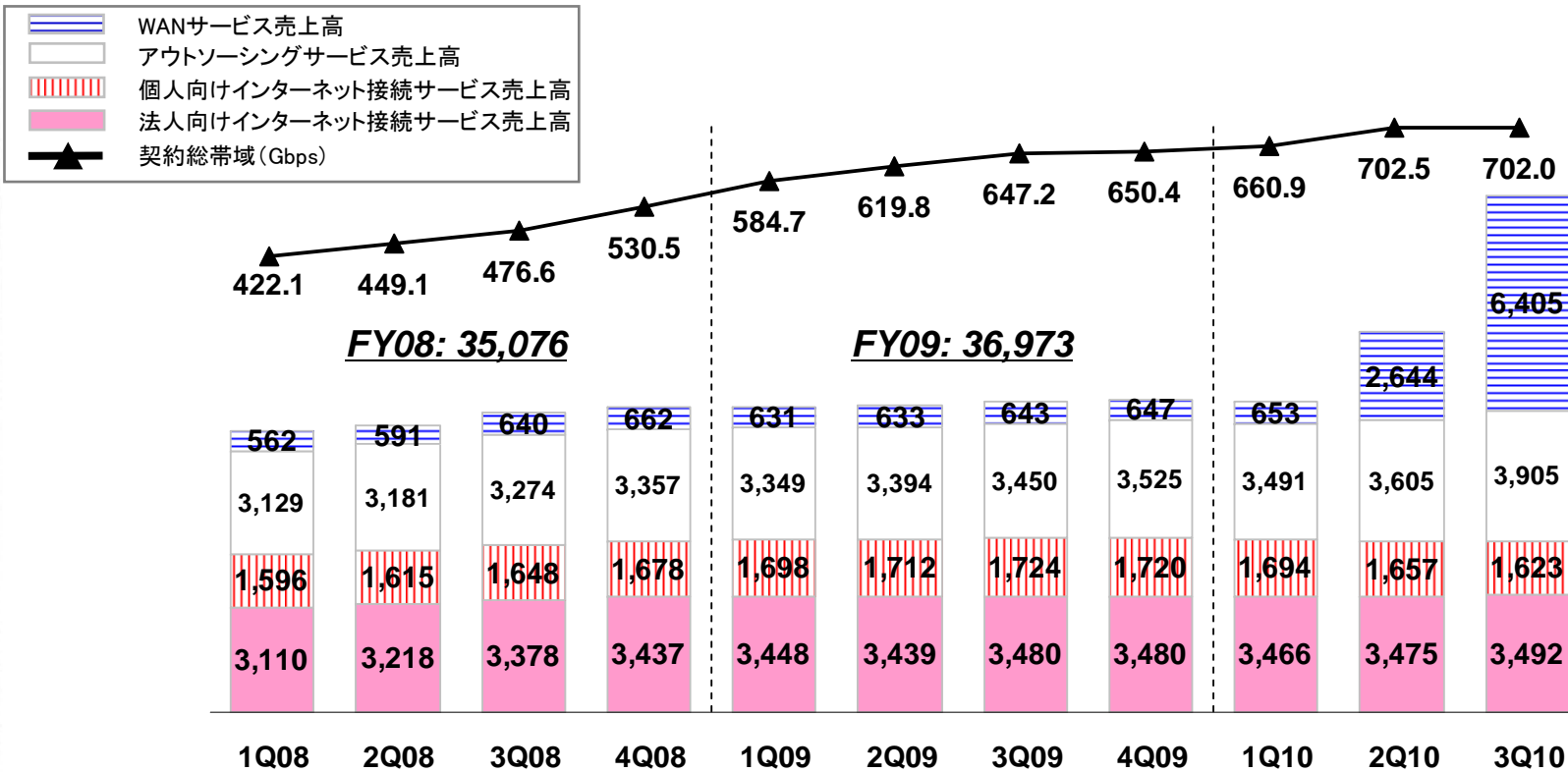
バックボーン等回線関連、
ネットワーク等設備関連、
外注関連、人件関連費用 等

- ◆3Q10売上総利益：4,698百万円(3Q09比 1,317百万円増、2Q10比 882百万円増)
 - ▶ネットワークサービス売上総利益：3,022百万円(3Q09比 1,292百万円増、2Q10比 796百万円増)
 - ▶システムインテグレーション売上総利益：1,780百万円(3Q09比 60百万円減、2Q10比 118百万円増)
 - ▶ATM運営事業売上総損失：123百万円(3Q09：207百万円、2Q10：104百万円)
- ◆3Q10ネットワークサービス売上原価：既存分(除くIIJグローバル)は1Q10、2Q10比低減

Ⅱ-4. ネットワークサービス

① 売上の推移

単位：百万円

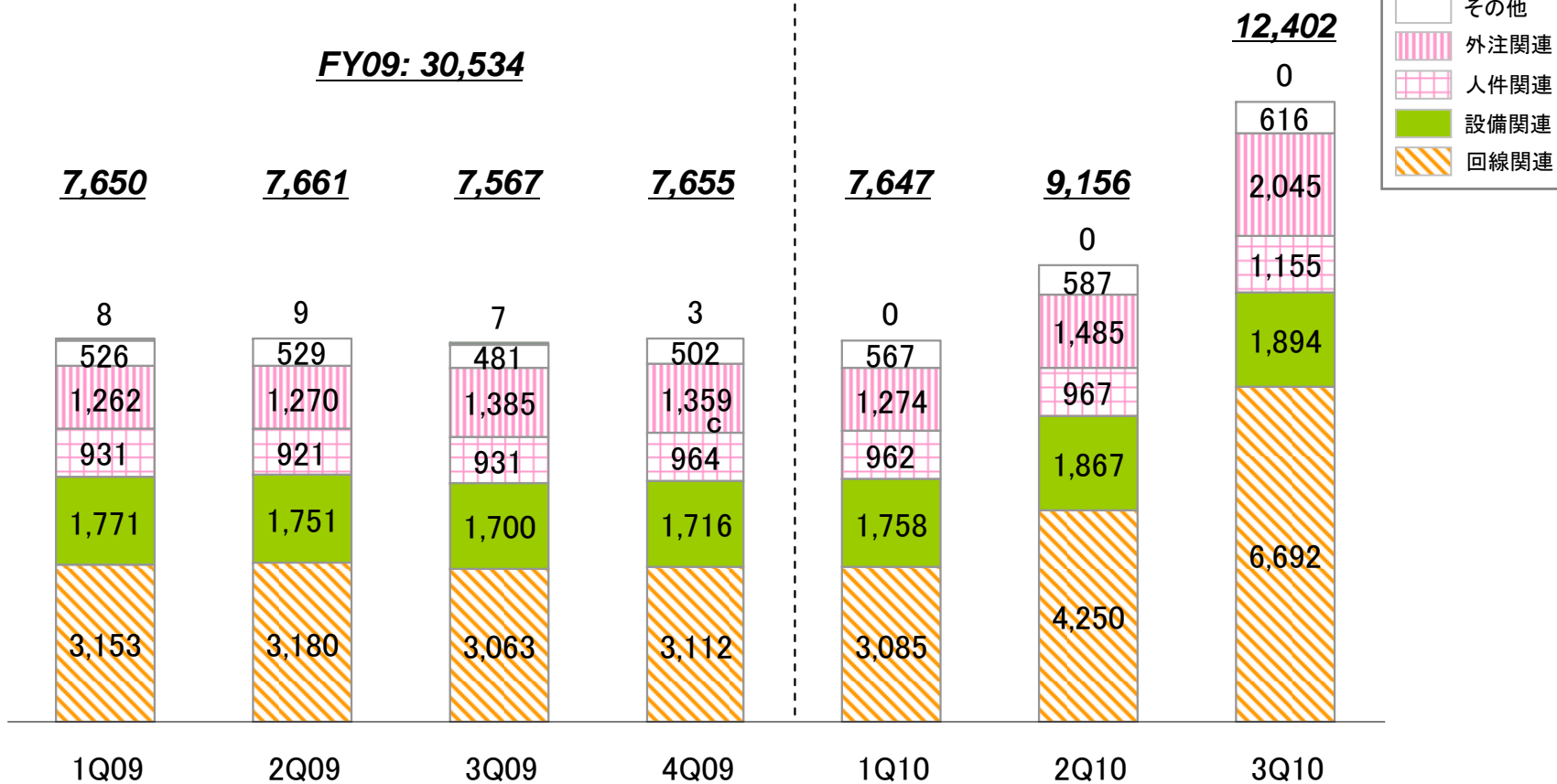


- ◆3Q10 法人向けインターネット接続サービス：3Q09比 0.3%増、2Q10比 0.5%増
 - ▶1,000台規模のiPadソリューション案件受注、M2M案件獲得等によりIIJモバイルサービス契約件数順調増加、モバイルサービス受注回線：累計4.5万回線超
 - ▶LaITサービスOEM展開によりブロードバンド対応型サービスの契約件数増加(3Q10末にて38,034契約、前年同期末比+10,229契約)
 - ▶3Q10末Gbps超契約件数：127件(3Q09末 121件、2Q10末 128件)
 - ◆3Q10 個人向けインターネット接続サービス：3Q09比 5.9%減、2Q10比 2.1%減
 - ◆3Q10 アウトソーシングサービス：3Q09比 13.2%増、2Q10比 8.3%増
 - ▶データセンター関連・Webセキュリティ対策・クラウド関連・迷惑メール対策・映像配信関連サービス等、各サービスにて契約順調積み上げ
- IIJ GIO売上高はシステム運用計上分含め3Q10末にて月額90百万円強と成長中

Ⅱ-4. ネットワークサービス

② 原価の推移

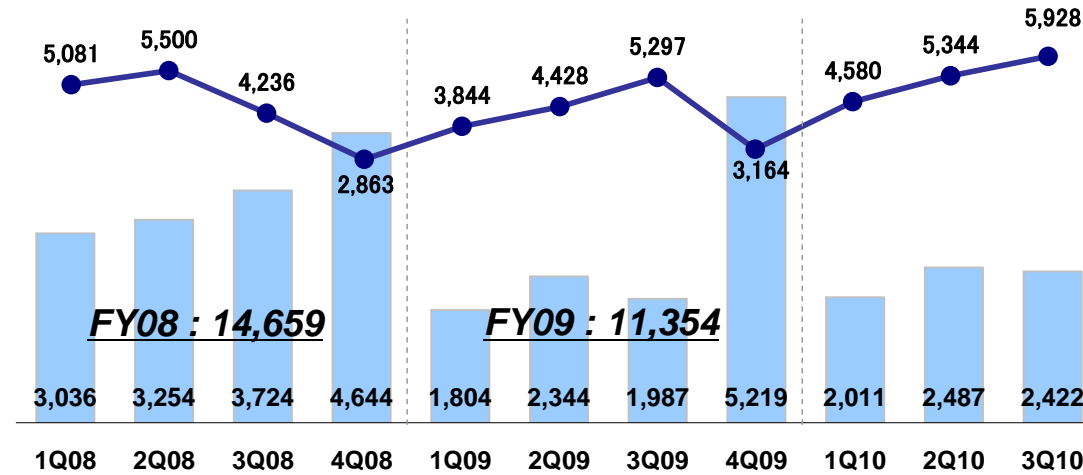
単位: 百万円



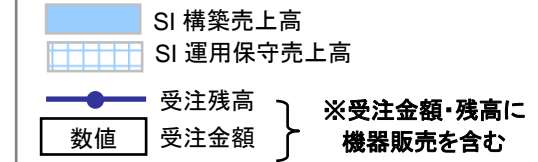
- ◆ 3Q10 ネットワークサービス原価総額 : 3Q09比 63.9%増、2Q10比 35.5%増
 - IIJグローバル原価(3ヶ月分)追加
 - IIJグローバル影響を除き、原価総額は1Q10、2Q10比低減

Ⅱ-5. システムインテグレーション(SI) ① 売上・受注等の推移

<SI 構築>



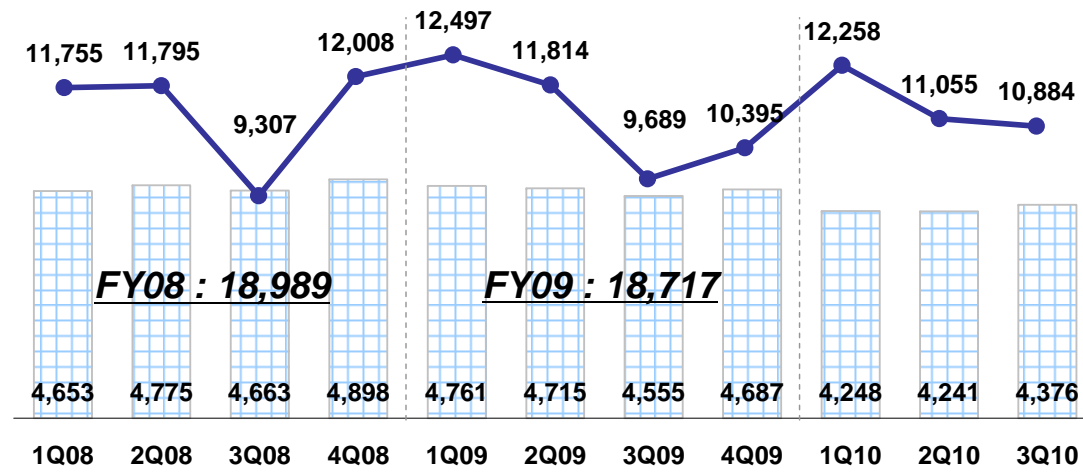
単位: 百万円



SI 構築の状況

- ◆ 3Q10売上: 3Q09比 21.9%増、2Q10比 2.6%減
- ◆ 3Q10末受注残高:
 - 3Q09末比 11.9%増、2Q10末比 10.9%増
- 中小規模案件中心に積み上げ、1Q10にあった個別大口顧客減額影響(3Q10累計にて前年度比14.8億円減)を吸収し前年同Q比売上増加
- メールシステムリプレイス、ビデオ配信システム構築、ポータルシステム構築等継続受注
- クラウド導入に付帯したSIにて中小規模案件増加基調、クラウドサービスをドアオープナーに新規顧客開拓へ
- 3Q10受注金額は3Q09比 6.7%増

<SI 運用保守>

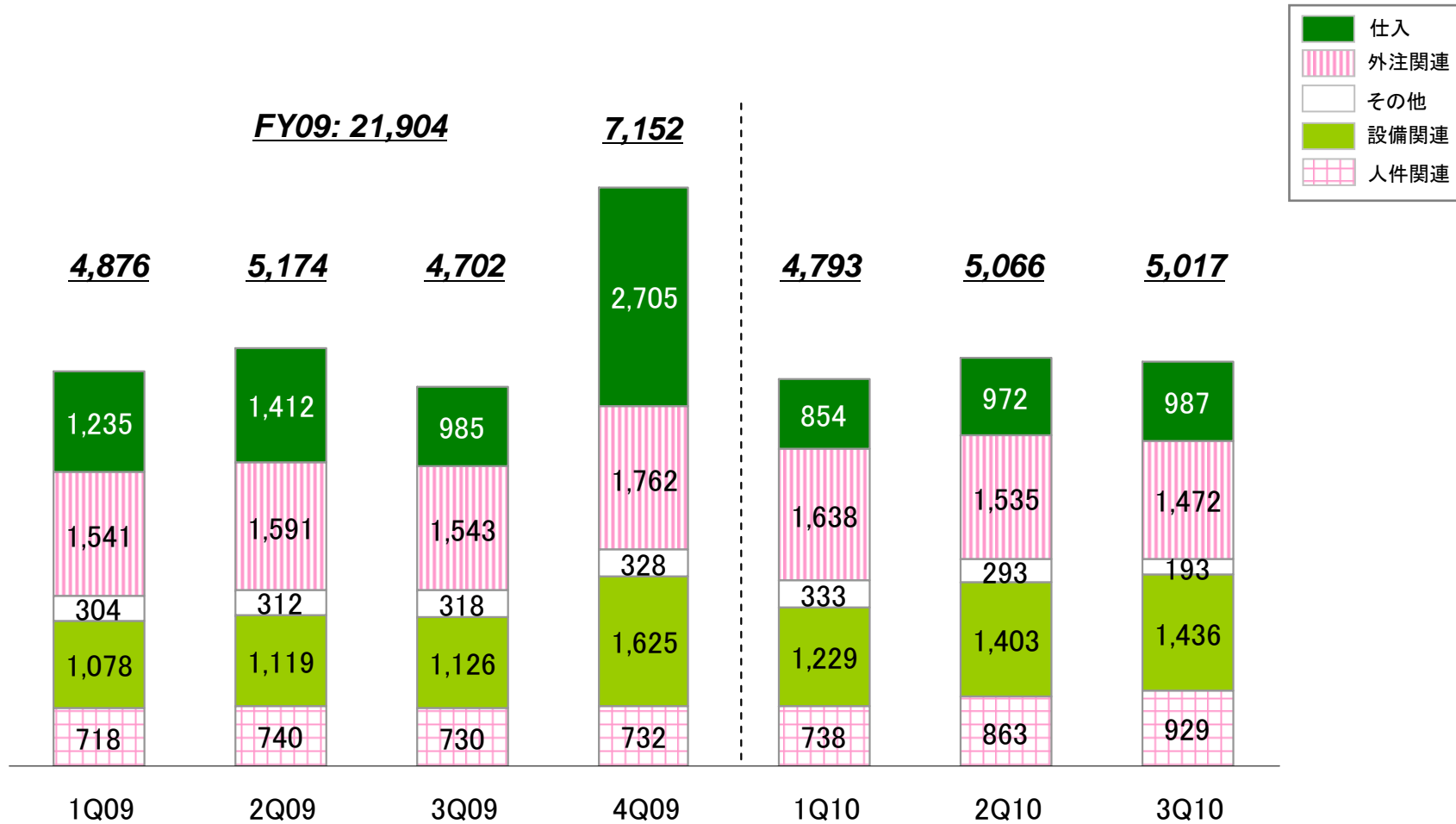


SI 運用保守の状況

- ◆ 3Q10売上: 3Q09比 3.9%減、2Q10比 3.2%増
- ◆ 3Q10末受注残高:
 - 3Q09末比 12.3%増、2Q10末比 1.5%減
- 個別大口顧客減額(3Q10累計にて前年度比16.6億円減)より前年同Q比売上減少するも、新規保守案件の積み上げにより増収復調、2Q10比3.2%増加
- クラウド関連分にて2Q10比約1億円弱売上増
- 受注金額は3Q09比 73.0%増

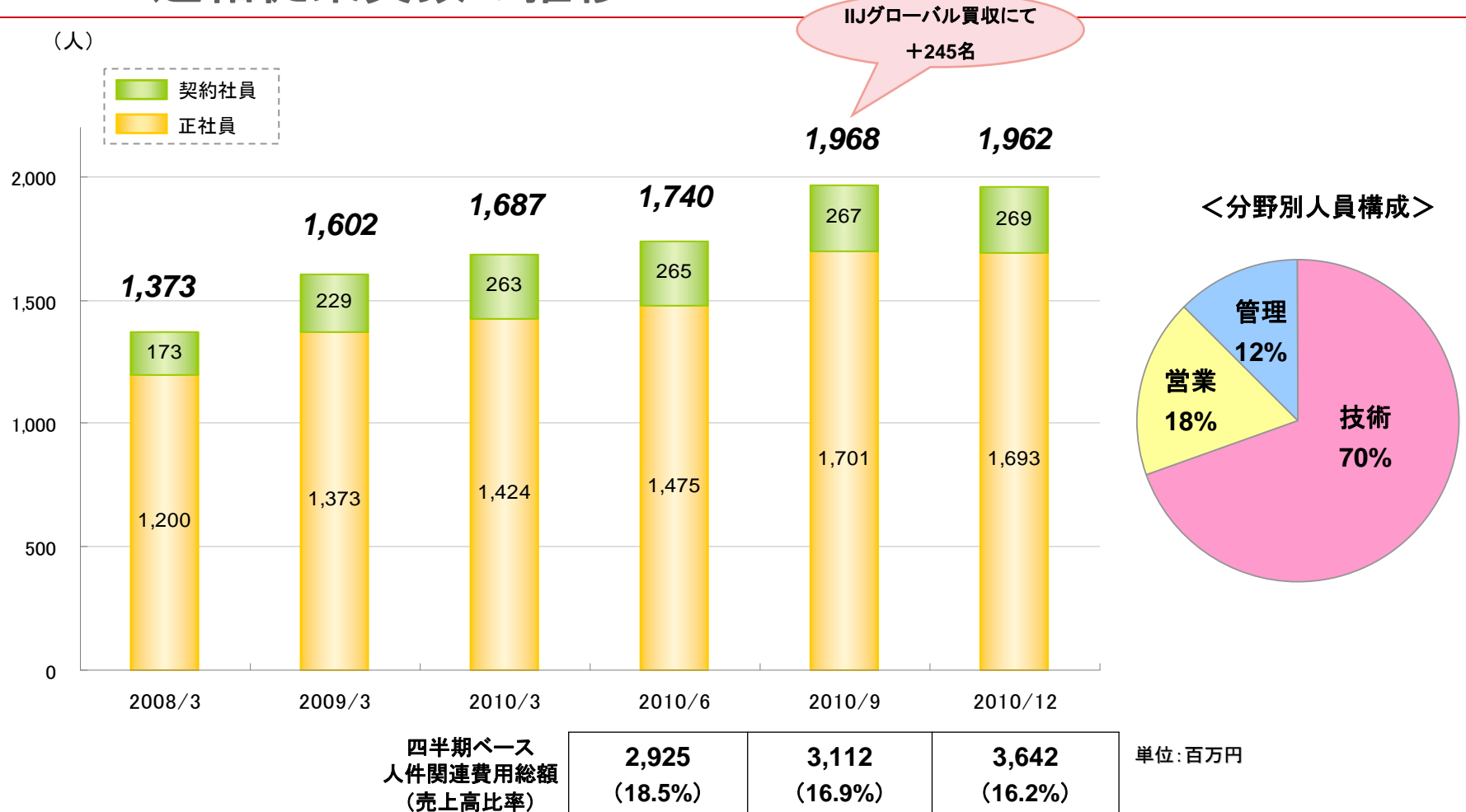
Ⅱ-5. システムインテグレーション(SI) ② 原価の推移

単位:百万円



◆3Q10 SI 原価総額: 3Q09比 6.7%増、2Q10比 1.0%減
 >常駐外注人員数は345名(3Q09末比 109名増、2Q10末比 4名増)

Ⅱ-6. 連結従業員数の推移



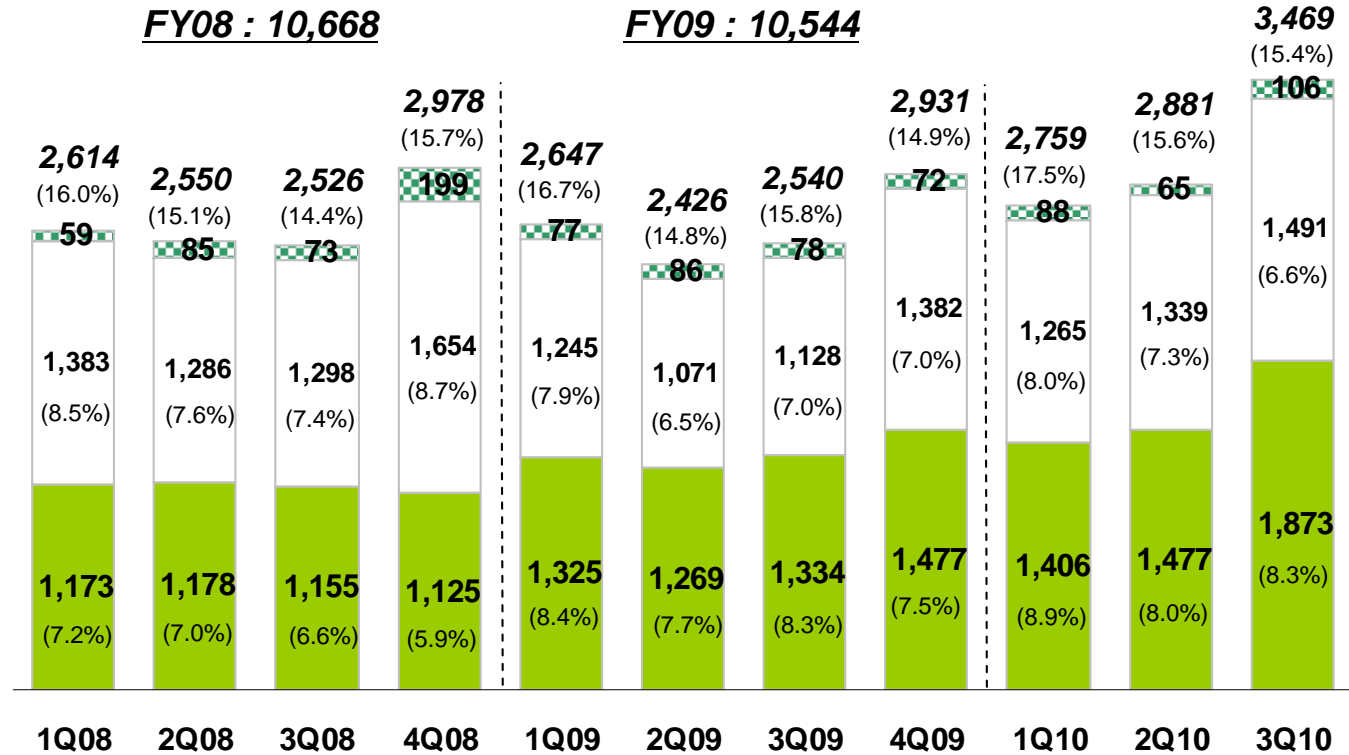
◆3Q10末 連結従業員数: 3Q09末比 263名増、2Q10末比 6名減
 ▶ 2010年4月新卒者数: 60名 (09年4月実績: 77名、08年4月実績: 92名)、2011年4月入社予定新卒者数: 45名

Ⅱ-7. 販売管理費・研究開発費(SG&A)の推移

販売費
 一般管理費
 研究開発費
 () 売上比率
 単位: 百万円

(百万円)

IJグローバル	2Q10	3Q10
販売管理費	224	777



◆3Q10 SG&A: 3Q09比 36.6%増、2Q10比 20.4%増

▶既存分(除くIJグローバル)は1Q10より低減、2Q10とほぼ同水準

▶IJグローバルに係る償却対象無形固定資産(顧客関係)償却費用: 109百万円

▶来期オフィススペース変更に伴う原状復旧費用: 48百万円

▶ATM運営事業に係るSG&A: 42百万円(3Q09: 56百万円、2Q10: 36百万円)。事業立ち上げに注力しつつ、コストコントロール継続

Ⅱ-8. 営業利益・当期純利益の推移

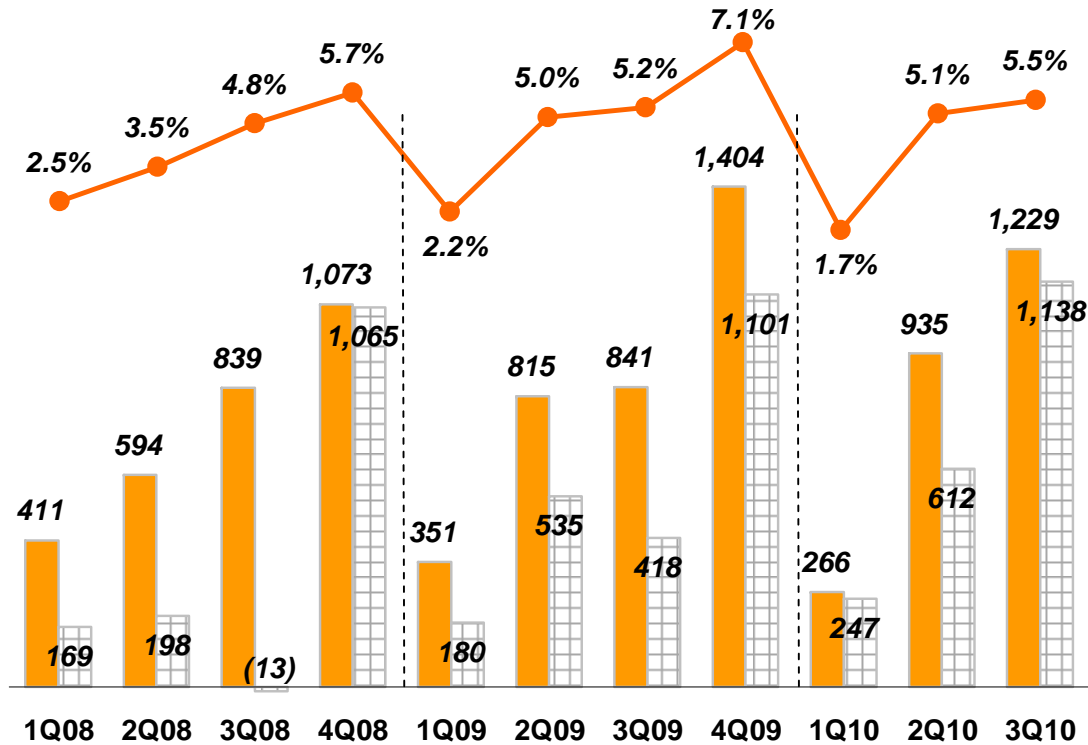
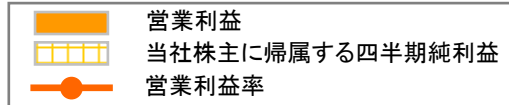
FY08 営業利益 : 2,917

**FY08 当社株主に帰属
する当期純利益 : 1,419**

FY09 営業利益 : 3,412

**FY09 当社株主に帰属
する当期純利益 : 2,234**

単位:百万円



	1Q09	2Q09	3Q09	4Q09	1Q10	2Q10	3Q10
法人税等	244	284	514	90	120	160	179
税効果会計による 法人税等調整額	186	187	418	△34	88	75	78
持分法投資損益	32	11	85	32	34	△3	98
非支配持分に帰属 する四半期純損失	93	82	90	83	54	48	51

◆3Q10 営業利益:

- ▶ 1,229百万円(3Q09:841百万円、2Q10:935百万円)
- ▶ ネットワークサービス売上総利益増加
- ▶ IIJグローバルに係る営業利益(3ヶ月分)寄与
- ▶ ATM運営事業の営業損失縮小
- ▶ SI個別大口顧客減額影響による減益分を吸収

◆3Q10 税引前利益:

- ▶ 1,169百万円(3Q09:758百万円、2Q10:727百万円)
- ▶ その他の費用:支払利息等にて60百万円の費用(3Q09:84百万円の費用、2Q10:209百万円の費用)

◆3Q10 当社株主に帰属する四半期純利益:

- ▶ 3Q09比:営業利益増、法人税等調整額(損)減少により増益
- ▶ 2Q10比:営業利益増により増益
- ▶ 非支配持分に帰属する四半期純損失はトラストネットワークス及びGDX Japanに係る損失を計上

◆ATM運営事業の営業損失推移

- ▶ 2011/2/10現在 ATM設置台数:計200台
- ▶ 順次ATM設置展開、件数増加中
- ▶ 通期営業損失見込みは6億円前後

ATM運営事業 営業損失推移 (百万円)

	1Q09	2Q09	3Q09	4Q09	1Q10	2Q10	3Q10
売上高	7	31	70	98	106	123	125
原価	192	215	277	281	229	227	247
販管理費	49	50	56	88	37	36	42
費用合計	240	265	333	369	266	263	289
営業損失	△233	△234	△263	△270	△161	△140	△165

Ⅱ-9. 連結バランスシート(サマリー)の状況

単位:百万円

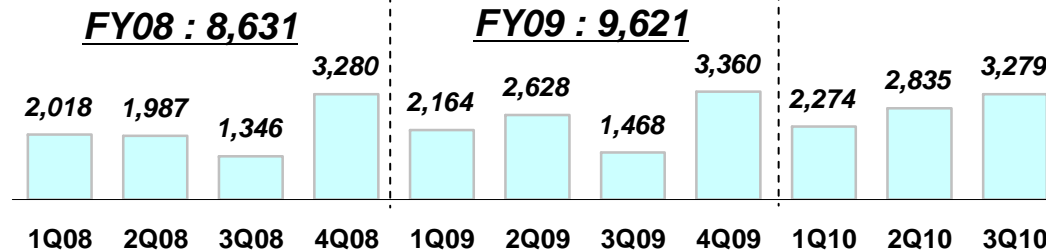
	2010年12月末	2010年3月末	前期末比	
現金及び現金同等物	10,800	8,764	+2,035	
売掛金	16,132	11,397	+4,735	▶主として、IIJグローバルにより増加
たな卸資産	903	808	+95	
前払費用	2,472	1,593	+879	▶非上場株式 1,843百万円 ▶売却可能有価証券 892百万円 ▶出資金 199百万円
繰延税金資産(流動)	970	1,571	△ 601	
その他投資	2,934	2,582	+353	▶非償却無形固定資産 4,306百万円 ・のれん 4,114百万円 (IIJグローバル:594百万円) ・商標権 192百万円 ▶償却対象無形固定資産 7,228百万円 ・顧客関係 7,191百万円 (IIJグローバル:4,766百万円) ・ライセンス 37百万円
有形固定資産	14,535	12,970	+1,564	
のれん及び その他無形固定資産	11,548	6,440	+5,108	
繰延税金資産(非流動)	1,085	685	+399	
銀行借入金(短期)	13,450	4,450	+9,000	▶IIJグローバル株式取得資金等
買掛金及び未払金	10,466	6,968	+3,499	▶主としてIIJグローバルにより増加
欠損金	△15,230	△16,720	+1,491	
その他包括利益累計額	118	169	△ 51	▶当社株主に帰属する資本比率 (株主資本比率) ・10/12末:42.7% ・10/3末:52.4%
当社株主に帰属する 資本合計	28,696	27,320	+1,376	
総資産	67,145	52,096	+15,048	▶主としてIIJグローバルにより増加

(※)IIJグローバルの子会社化により取得した資産と引き受けた負債の金額の測定は、取得日から1年以内に終了することとされており、平成22年12月末においてかかる測定はまだ完了していませんので、今後金額が変更となる可能性があります。

Ⅱ-10. 連結キャッシュ・フローの状況

営業キャッシュ・フロー

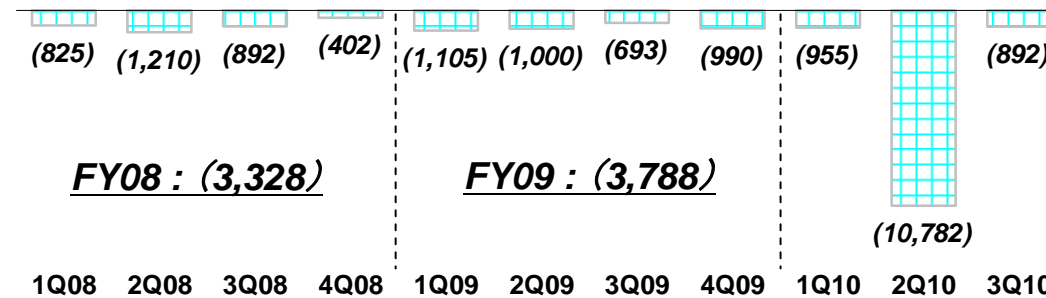
単位:百万円



3Q10 営業キャッシュ・フロー

- ▶ 営業利益の増加
 - ▶ 買掛金及び未払金の増加 4,127百万円
 - ▶ 未払費用、その他流動負債及び
その他固定負債の減少 △4,290百万円
 - ▶ 売掛金の減少 1,496百万円
- 等

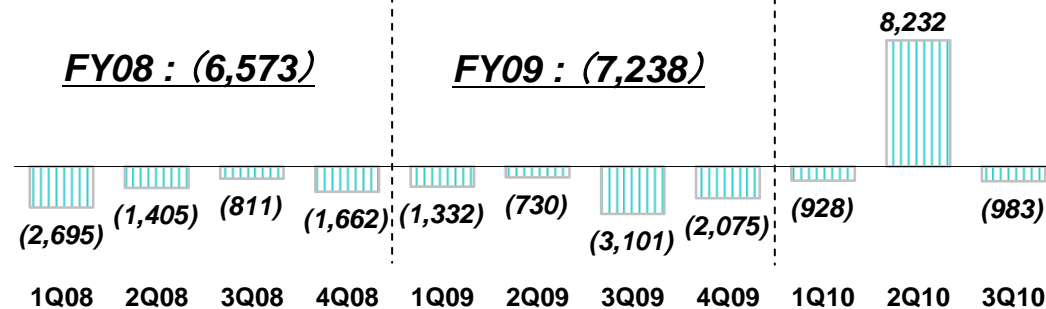
投資キャッシュ・フロー



3Q10 投資キャッシュ・フロー

- ▶ 有形固定資産の取得 △873百万円
- 等

財務キャッシュ・フロー



3Q10 財務キャッシュ・フロー

- ▶ キャピタルリース元本返済 △730百万円
- ▶ 配当金の支払 △253百万円

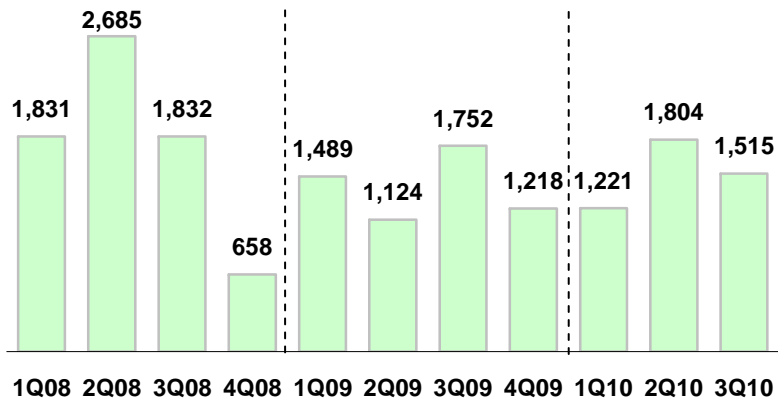
Ⅱ-11. CAPEX・減価償却・Adjusted EBITDA の状況

単位: 百万円

CAPEX (設備投資額、キャピタルリースを含む)

FY08 : 7,006

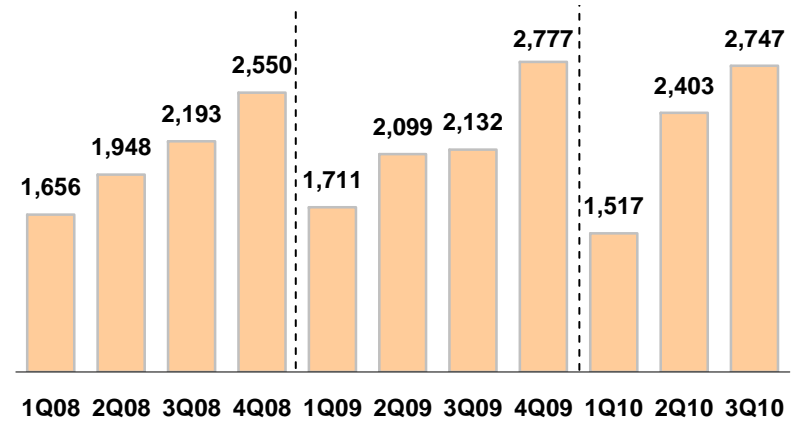
FY09 : 5,584



Adjusted EBITDA (償却前営業利益)

FY08 : 8,348

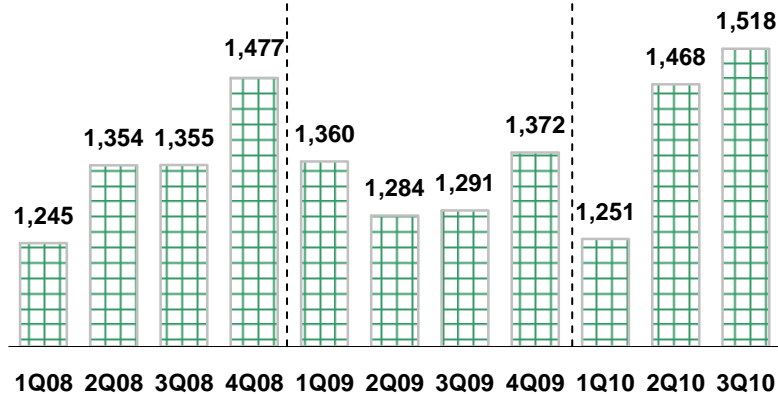
FY09 : 8,718



減価償却等

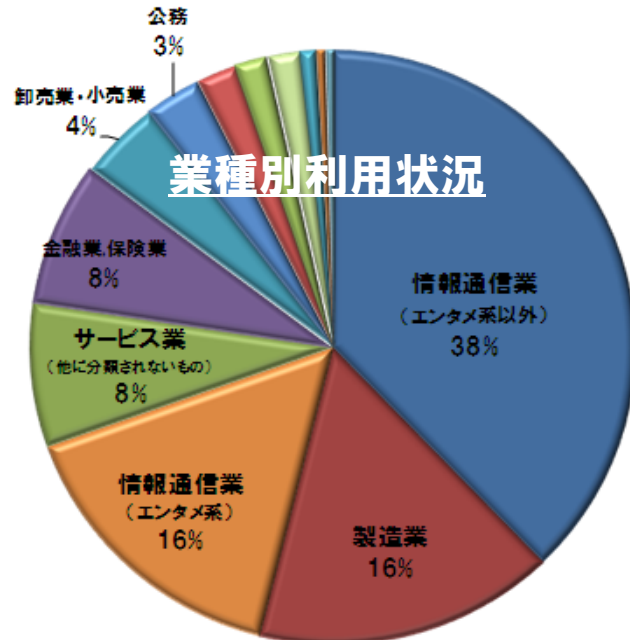
FY08 : 5,431

FY09 : 5,307



Ⅲ-1. クラウドサービスの順調な立ち上がり

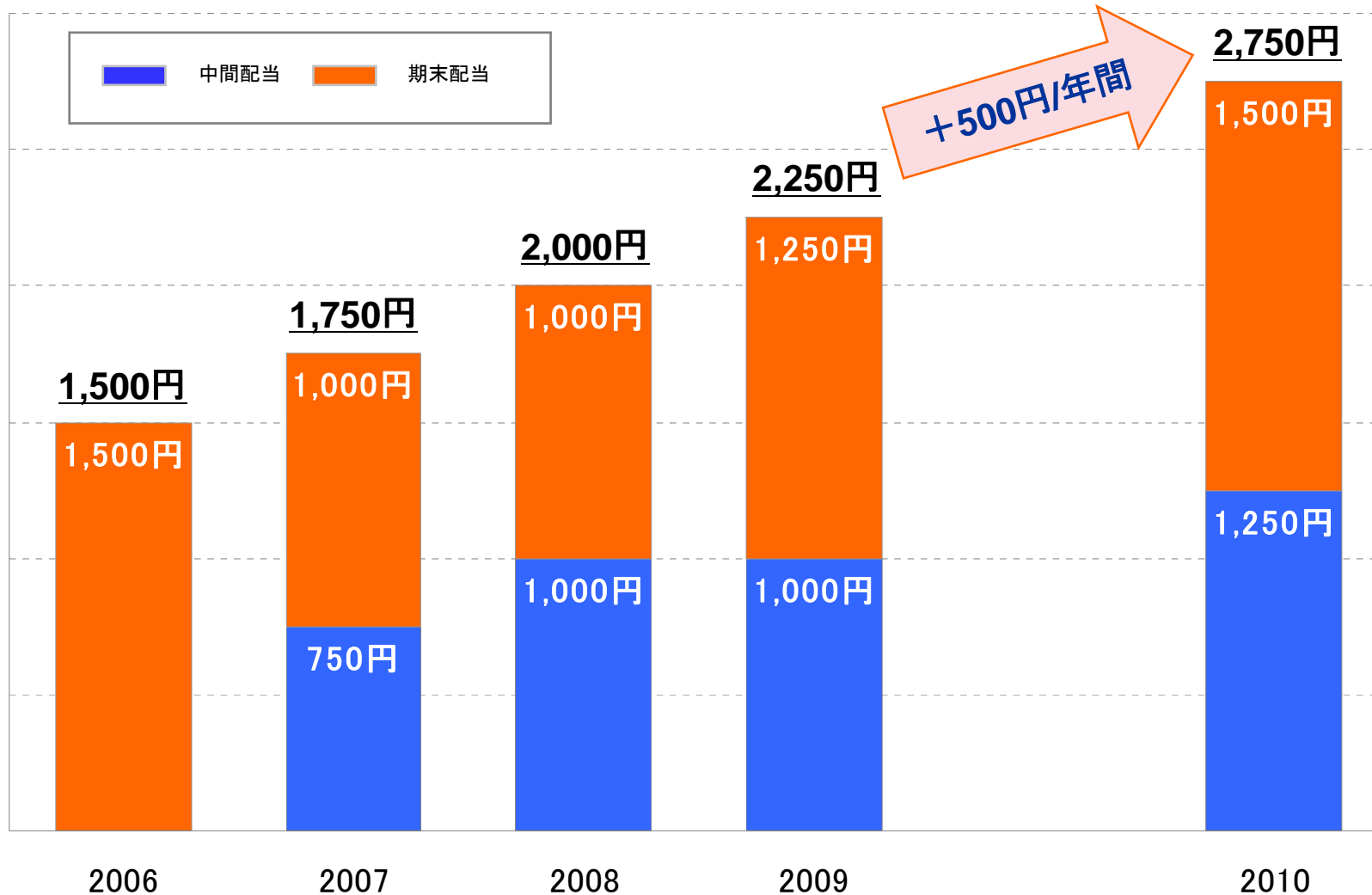
- 2010年4月-12月の9ヶ月間で300案件超の導入実績
- コンポーネント(オーダーメイド型)、ホスティングパッケージ(レディメイド型)販売数ほぼ均等。広カバレッジ効果
- 業界・業種に偏りはなく、ソーシャルアプリケーションプロバイダー(SAP)における大規模利用多数
- Webサービス基盤・公開Web(コーポレートサイト)基盤等の利用に加え、社内情報系システム・基幹系(業務システム)の利用増加
- GIO展開による新規取引案件増加
 - 従前取引の小さかった・取引のなかったお客様よりクラウド案件を受注
- 2010/12末時点 GIO売上高(システム運用計上分含む):月額90百万円強



<クラウドサービス展開>	2010 3Q	4Q	2011 1Q
・ストレージアドオン	★		
・ホスティングパッケージ (オンライン受注)	★		
・GIOストレージ	★		
・スマートモバイルマネジャ (モバイルソリューション連携)	★		
・IGNITE始動		★	
・サーバ設備増強		★	
・API公開			★
・松江DC稼動			★

Ⅲ-2. 2011年3月期 期末配当予想修正

第3四半期までの利益状況を鑑み、平成23年3月期の1株当たり期末配当予想を1,250円から1,500円へ修正



Ⅲ-3. 2011年3月期連結業績見通し（変更無し）












単位: 百万円

	FY10 当初見通し (10/4~11/3)	FY10 見通し (10/4~11/3)	FY09実績 (09/4~10/3)	前年度比	
営業収益 (売上高)	71,000	84,500	68,006	16,494	24.3%
営業利益	4,300	4,800	3,412	1,388	40.7%
税引前 当期純利益	3,700	4,100	2,859	1,241	43.4%
当社株主に帰属する 当期純利益	2,600	3,000	2,234	766	34.3%
一株当たり当社株主 に帰属する 当期純利益	12,837円	14,801円	11,030円	3,771円	34.2%
一株当たり 配当金	2,500円 (年間)	2,750円 (年間)	2,250円 (年間)	500円	22.2%

▶ AT&TジャパンよりWANサービス等の国内ネットワークアウトソーシングサービス関連事業を譲り受けることから、6/1に見通しを上方修正。

Ⅲ-4. グループ会社一覧

(2011年1月末現在)

	社名	出資比率	主な事業内容
連結 子会社	 (株)ネットケア	100%	ネットワークシステムの運用監視、カスタマーサポート、コールセンター等
	 ネットチャート(株)		LAN関連を中心としたネットワーク構築等
	 IIJ America Inc.		米国でのインターネットバックボーン網の運用、インターネット接続サービスの提供等
	 (株)ハイホー		個人向けISP事業等
	 (株)IIJイノベーション インスティテュート		インターネット技術開発および インキュベーション事業等
	 (株)IIJグローバルソリューションズ		WANサービス等国内ネットワークアウトソーシング 関連および国際ネットワーク関連サービスの提供
	 (株)トラストネットワークス	76.4%	ATM・ネットワークの運営等
	 GDX Japan(株)	62.3%	メッセージ交換ネットワークサービスの提供等
持分法 適用 関連会社	 インターネットマルチフィード(株)	32%	相互接続ポイントの運営、コンテンツ配信等
	 (株)インターネットレポリューション	30%	インターネットポータルサイトの運営等
	 TAIHEI COMPUTER タイハイコンピュータ(株)	45%	ポイント管理システムの提供等

Ⅲ-5. 主要プレスリリース一覧

FY10	3Q	10/14	クラウドコンピューティングを活用したBCP策定コンサルティングを開始
		11/1	IIJ、ASP型でFXシステムを提供する「IIJ Raptorサービス」を提供開始
		11/9	IIJとインフォテリアが提携し、大規模利用向けHandbookの提供を開始
		11/10	IIJ、「IIJモバイルBiz+サービス」を提供開始
		11/11	IIJ、みずほ証券にASP型FXシステム「IIJ Raptorサービス」を提供
		11/12	IIJ、MVNEとしてMVNO支援事業を強化
		11/15	平成23年3月期 第2四半期決算発表
		11/25	IIJ、iPadなどの高機能モバイル端末を遠隔管理する「IIJ Smart Mobile Manager試験サービス」を提供開始
	12/1	IIJ、IIJ SMF sxサービス/ウルトラファイアウォールオプションにおいて「URLフィルタレポート機能」を無償提供	
	4Q	1/4	平成23年 年頭挨拶
		1/13	IIJとデジタルガレージが企業向けサービスで事業連携、クラウドを活用した情報共有基盤の構築を支援
		1/17	IIJ、DNSサービスにおいてセキュリティを向上させるための拡張方式「DNSSEC」に対応
		1/31	IIJ、クラウドを活用するベンチャー企業への支援プログラム「IGNITE」を開始
		2/3	IIJ、スマートデバイス向けドキュメント管理クラウドサービス「SyncBoard for Enterprise」のインフラを「IIJ GIO」で構築

※ 事業等のリスク

本資料には、1995年米国民事訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act of 1995)の「セーフハーバー」規定に定義する「将来性の見通しに関する記述(forward looking statements)」に該当する情報が記載されています。本資料の記載のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来の見通しに関する記述に該当します。将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社グループまたは当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。また、今後の当社グループまたは当社の事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。現時点において想定しうる当社グループの主なリスク及び不確実性として、

- 1) 国内景気の低迷、経済情勢の変化等による企業のシステム投資及び支出意欲の低下、
- 2) サービスの中断等による当社グループのサービスへの信頼性の低下及び事業機会の逸失、
- 3) ネットワーク関連費用、外注費、人件費等、費用規模の想定を超える増加、
- 4) 競合他社との競争及び価格競争の進展、
- 5) 投資有価証券、営業権等ののれん資産の価値変動及び実現、
- 6) 税効果会計による法人税等調整額の規模及び実現時期の変動

等がありますが、これら及びその他のリスク及び不確実性については、当社グループまたは当社が、1934年米国証券取引法(Securities Exchange Act of 1934)に基づき米国証券取引委員会に届出し開示している英文年次報告書(Form 20-F)及びその他の書類をご参照下さい。

※ お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ (財務部)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL: 03-5259-6500 FAX: 03-5259-6311 URL: <http://www.ij.ad.jp/IR> E-Mail: ir@ij.ad.jp



Internet Initiative Japan